

本工事は、名古屋市が待機児童解消へ向けて整備を進める認可施設として計画された事業で、数社が競合する工事入札を経て、当社は元請として建築工事一式を施工させて戴きました。

工事場所が名古屋市内の住宅地域で、周囲には住宅が建ち並んでおり、近隣からの様々な意見や要望で、施工時間や仮設備の設営に制約を受けるなど、通常の工事以上に近隣配慮が必要な工事となりました。保育園というものは、児童福祉においては大切な施設ではありますが、近隣の方々にとっては完成後の住くなるという、これまで経験したことの無いような事態に直面しました。保育園は四月開園が決定しており、何があろうともそれまでには完成させなければならぬところ、一時は工期内の完成が厳しいのではないかと心配しました。本工事のみならず、現在建設業界では資材・作業員不足が深刻化しており、特に鉄骨工事においてそれが顕著で、工事費の高騰や工期順延等が発生しており、本工事のようなアクシデントも各地で発生しているとのことです。聞くこと

# 建築入札物件工事竣工 環境への影響（子供の）

発行所  
太平洋基礎工業(株)  
たいよう新聞委員会

## 声援

工事件名 （仮称）西区いくみ保育園	新築工事	環境への影響（子供の嬌声、保護者の送迎時の路上駐車や排気ガス公害、立ち話による騒音など）を懸念される施設でもあることを感じさせられました。
工事場所 名古屋市西区花の木地内	かなえ福祉社会	工事に先立つて既設建物の解体工事を行いましたが、工事中に異臭が発生し、近隣の方の通報により現場に消防車が来たり、大量の残存廃棄物がでたりと、色々と想定外の事態が発生する立ち上がりとなりました。
工事概要 工事内容 建築工事一式	建築工事の内、柱脚基礎下の地盤工事については、建設技術審査証明を取得した当社独自開発のTSC工法（柱状改良工事）を施工致しました。	建築工事の内、柱脚基礎下の地盤工事については、建設技術審査証明を取得した当社独自開発のTSC工法（柱状改良工事）を施工致しました。
主要用途 保育所	本建物は鉄骨造でしたが、東京五輪関連施設や都市圏を中心	本建物は鉄骨造でしたが、東京五輪関連施設や都市圏を中心
構造規模 鉄骨造二階建	ニ三五六・六三m	ニ三五六・六三m
延床面積 三五六・六三m <sup>2</sup>	屋根仕上 鋼板堅馳葺き	屋根仕上 鋼板堅馳葺き
外壁仕上 窯業系サイデ	外壁仕上 窯業系サイデ	外壁仕上 窯業系サイデ

告された後、友村常勤監査役より監査役会による取締役の職務の執行全般について指摘すべき事項が認められない旨等の監査報告がなされました。その後、議長の加藤社長より事業報告及び計算書類の内容報告が滞りなく行われ、決議事項の審議が行なわれました。

上程された内容については次のとおりです。

記する事項につきましては、二号議案では、取締役の改選期となつており、從來の取締役一〇名に加えて新たに岡田浩氏が取締役に選任されました。

第三号議案では、新たに伊藤孝芳氏が常勤監査役に選任され、第四号議案では、友村恒彦氏が常勤監査役を退任されました。友村氏は一〇年に渡り常勤監査役として務めていただきました。

案内係を担当していただいた菅理本部と名古屋支店の皆様、大変お疲れ様でした。平成最後の株主総会を無事終了することができました。ありがとうございました。

管理本部長兼經理部長

記する事項につきましては、第二号議案では、取締役の改選期となつており、従来の取締役〇名に加えて新たに岡田浩氏が取締役に選任されました。第三号議案では、新たに伊藤孝芳氏が常勤監査役に選任され、第四号議案では、友村恒彦氏が常勤監査役を退任せられました。友村氏は一〇年に渡り常勤監査役として務めていただきました。

友村恒彦氏は、施工上のクリアランスが確保できないといった問題に直面しました。そのような問題が発生するたびに、設計監理者と施工者とで協議を行い、解決してゆくというようなことがありました。

本工事で思い出深いのは、毎月開催される総合定例会議です。施工側担当者三名と設計監理者に加え、土地所有者三名、土地所有者付きの設計監修者、事業主担当者一名、名古屋市保育部担当者が参加し、必要に応じて担当者が参加し、必要に応じて

ければならないところ、施工上のクリアランスが確保できないといった問題に直面しました。そのような問題が発生するたびに、設計監理者と施工者とで協議を行い、解決してゆくというようなことがありました。

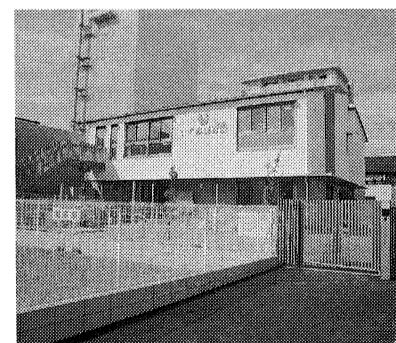
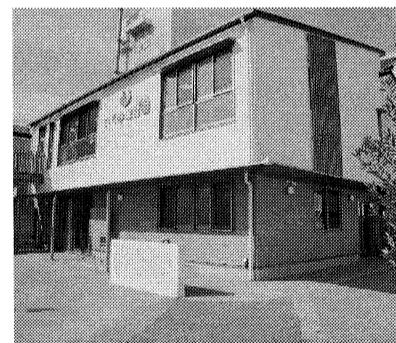
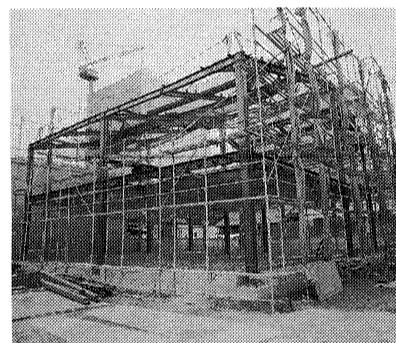
新元号「令和」最初のたいよう新聞声援となり身の引き締まる思いであります。若年層の八割は新しい時代が「良い方向に進む」と考えているそうです。

協力会社も出席するため、最大十名以上と、まるで大規模施設工事の定例会議かというような規模で行われました。また施主である土地所有者様が大変建築に詳しい方で、定例会議や現場での打合せも詳細な内容に踏み込むことが多く、毎回予定期間を大きく超過して中身の濃い会議となりました。限られた工期の中で、そのような変更事項に対応するというのは、中々大変な

管理本部一同は一〇〇年企業（成熟企業）を念頭に入れながら今まで以上に団結し、新たな時代を築く当社の礎となつてくとの思いであります。各支店営業所の皆様、ご声援よろしくお願い致します。

庄田 政義  
管理本部長兼経理部長

る職場づくりの一貫として豊満のプライベート空間としてきましたが、昨年よりNPO法人沙漠緑化ナゴヤの活動を太洋として支えて頂ける事になり、大きな機関車ができたと心強く頼もしくもこれでこの会も続けられるとほっとした気持ちになりましたが、体力、気力が続く限り、引き続き環境保護に励んで行きたいと心しているところです。



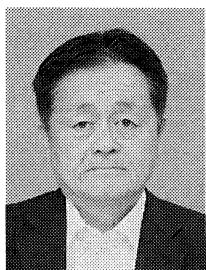
名古屋支店  
建築部

オシリーーワンクラブのメンバーに仕事を面白がりましょう、仕事を楽しみましょう、仕事は創るもの、夢を持つもの、エキスパートであります。新元号令和と共に創立月です。記念日を祝いましょう。

## 創業六一周年記念式典

令和時代を迎えて初めての創業記念式典を去る五月一二日に大阪にて開催されました。最初に西日本エリア統括常務の加藤常務取締役の開会の辞から始まり、創業者 豊住頼問、加藤社長、九州支店協力会博太会会长神田となりました。祝宴中は、福岡様の祝辞、そして表彰及び代表のライブを聴きながら、この日の為に遠方より足を運んで頂いた学識者の方々、協業していただいている確会の皆様や協力会の方々、職域の仲間達と杯を交わしながら、懐かしい話や未来を語り合う事ができました。

後半は加藤常務取締役、平島副支店長と私の三名でお客様に感謝の挨拶に回り、お礼の言葉を頂戴しては、今後も当社と協業していただいている皆様や社



### 新任ご挨拶

員の全員が仕事を楽しく思える職場にしていかないといけない！と改めて考える時間となりました。

一〇〇周年の時には、私はこの世にはいない事でしょう。でも一〇〇周年を迎える為の努力を全力で行つて行きます。そして一〇〇周年の時、同じような気持ちを持った後輩達が一五〇周年を迎える事が出来るようになります。

最後に、六一周年は九州支店主催ということもあり、私も初めての経験となりました。とはいえ、加藤常務取締役が統括する西日本エリアの大坂支店が全般的にサポートしてくれました。

最後に、六一周年は九州支店主催ということもあり、私も初めての経験となりました。とはいえ、加藤常務取締役が統括する西日本エリアの大坂支店が全般的にサポートしてくれました。



また、本社を始め各支店や神守研究開発センターと本当に多

くの人が開催日に向けて尽力し

九州支店 副支店長 山田 憲英

た。

大坂支店 取締役支店長 岡田 浩

ていた。おまかで、初の大坂での開催にもかかわらず、滞りなく式典を終えることが出来たのはまさにチーム大洋というこの世にはいない事でしょう。

忙しい業務の中協力していただき、この場をお借りして、いた全ての皆様にお礼を申し上げます。ありがとうございます。

## 再スタート第一回オンラインクラブ開催



四月二〇日、本社三階会議室にてオンラインクラブを開催しました。オンラインクラブとは、社員の技術向上を目的に技術の伝承並びに、これだけは誰にも負けないという意識の向上と更なる発展を自ら考える力を養う会であります。第一回は開発部が主体で機械攪拌について私が解説させて頂きました。TSC



### お知らせ

### 共済会だより

お  
願  
い

豊住頼問のメッセージを松尾課長が代読し、挑戦や探求心と、お互いが考えていけばきっと二〇〇周年も盛大に行われることと思います。

最後に、六一周年は九州支店主催ということもあり、私も初めての経験となりました。とはいえ、加藤常務取締役が統括する西日本エリアの大坂支店が全般的にサポートしてくれました。

次に開発部の各部署責任者による事業所の近況並びに各部署での取組みについてプレゼンしました。

各部署の取組みを共有でき、よい刺激になつたと思います。

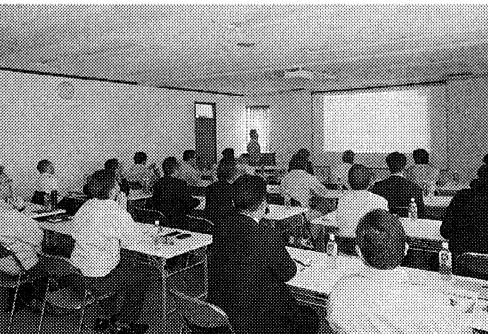
当社の特許工法であり、攪拌水課長より戸建住宅用の新工法についての解説がありました。施工長など適応範囲拡大しておたり、今後の運用方針も含め学習できたと思います。続いて、服

務部課長より戸建住宅用の新工法についての解説がありました。

最後に、当社開発の浅深四軸工法について土屋本部長に解説して頂きました。

より参加者の士気を高めて頂きました。

本社開発部 米村 健



もつて災害への防災の重要性を考えていたといわれます。昨年位後朝見の儀が無事に行われ、万物に生気がみなぎる新緑の候迎に、新しい天皇陛下の即位と「令和」の改元がありました。

大変な時に取締役支店長という大役を仰せつかり身の引き締まる思いです。三〇年余りにわたる「平成」が終わると思うと考え深い歴史的な一日でした。

また、「剣璽等承継の儀」、「即位後朝見の儀」が無事に行われ、支店近辺で電柱が折れて停電になりました。大阪では地震、台風に見舞われ、支店近辺で電柱が折れて停電になり改めて災害の怖さが身に沁みました。また、アパートに防災グッズを用意しておらず、本社から水とガスコンロを社員に差し入れて頂き涙が出るほどありました。

ありがたい思いをしました。備えあれば憂いなしとよく言いますが本当に実感しました。

当社は特殊土木が主体の会社であり、建物の災害復旧工法として構造物修復工法研究会を設立し、日々社会貢献が出来るようになります。

新技術の発表として大手住宅メ

ークー様と共同開発し、四月に入、太陽光発電システム設置の予定のある方をご紹介ください。(本人でも可です)

SATコラム工法について私が解説させて頂きました。

当社の特許工法であり、攪拌水工法に統合層混合処理の新工法でも、最大改良径、最大解説させて頂きました。

工法に統合層混合処理の新工法でもあります。続いて、服

務部までご連絡ください。

参加者はこれを部署内で共有して頂き、社員の技術の向上を目指すようお願いをしたいと思

た。

五月初一日に天皇陛下は「即位後朝見の儀」にて、「上皇」皇后両陛下のこれまでの歩みに深い思いを致し、常に国民を思ふ國民に寄り添いながら象徴としての責務を果たしていきました

天皇陛下は若いころから水運史の研究から水の問題に関心を

いましたが考案者と称される中西進大阪女子大名脛教授によりますと「令」を「うるわしい」と呼んだうえで「令（うるわしい）と呼んでいます。悪い話ばしく平和を築いていくこうという合言葉だ」と述べていました。

今の日本にふさわしい言葉だと思います。

天皇陛下は若いころから水運史の研究から水の問題に関心を

いましたが考案者と称される中西進大阪女子大名脛教授によりますと「令」を「うるわしい」と呼んだうえで「令（うるわしい）と呼んでいます。悪い話ばしく平和を築いていくこうという合言葉だ」と述べていました。

今の日本にふさわしい言葉だと思います。

天皇陛下は若いころから水運史の研究から水の問題に関心を

いましたが考案者と称される中西進大阪女子大名脛教授によりますと「令」を「うるわしい」と呼んだうえで「令（うるわしい）と呼んでいます。悪い話ばしく平和を築いていくこうという合言葉だ」と述べていました。

今の日本にふさわしい言葉だと思います。

天皇陛下は若いころから水運史の研究から水の問題に関心を

いましたが考案者と称される中西進大阪女子大名脛教授によりますと「令」を「うるわしい」と呼んだうえで「令（うるわしい）と呼んでいます。悪い話ばしく平和を築いていくこうという合言葉だ」と述べていました。

参加者大半が傍観者にならない

短い時間ですが有意義なものであります。

天皇陛下は若いころから水運史の研究から水の問題に関心を